

考 査 項 目 別 運 用 表 (目次)

項目	細別	工種	第一次評定者 (別紙-1)	第二次評定者 (別紙-2)	第三次評定者 (別紙-3)							
1. 施工体制	I. 施工体制一般	【共 通】	1-1									
	II. 配置技術者	【共 通】	1-2									
2. 施工状況	I. 施工管理	【共 通】	1-3		3-1							
	II. 工程管理	【共 通】	1-4	2-1								
	III. 安全対策	【共 通】	1-5	2-2								
	IV. 対外関係	【共 通】	1-6									
3. 出来形及び 出来ばえ	I. 出来形	【土木工事】	1-7-1		3-2-1							
		【共通工事】 (機械・電気設備)	1-7-2		3-2-2							
		【建築工事】	1-7-3		3-2-3							
	II. 品質	【土木工事】	1-8-1			【土木工事】	II品質	III出来ばえ	【土木工事】	II品質	III出来ばえ	
		【〃】(維持工事)	1-8-2			道路改良	3-3-1	3-4-1	港湾築造工事	3-3-26	3-4-23	
		【〃】(修繕工事)	1-8-3			コンクリート構造物工事	3-3-2	3-4-2			3-4-41	
		【共通工事】 (機械・電気設備)	1-8-4			土工事・切土工事・盛土工事・築堤工事	3-3-3	3-4-3	下水道工事-開削・推進・シールド工事	3-3-27	3-4-24	
		【建築工事】	1-8-5			護岸工事・根固工事・水制工事	3-3-4	3-4-5	電線共同溝工事(舗装工事含む)	3-3-28	3-4-26	
		【〃】(電気設備)	1-8-6			鋼橋工事	3-3-5	3-4-6	土木工事(維持工事)	3-3-29	3-4-22	
		【〃】(暖冷・衛生)	1-8-7			河川改良	3-3-6	3-4-7	土木工事(修繕工事)	3-3-30	3-4-22	
		III. 出来ばえ					地滑り工事(承水路工事・排水路工事)	3-3-7	3-4-8	土木その他工事(歩道工・情報ボックス設置工)	3-3-31	3-4-42
							地滑り工事(集水井工)	3-3-8	3-4-8	上記以外の工事または合併工事	3-3-32	3-4-42
							地滑り工事(水抜きポーリング工)	3-3-9	3-4-9	ほ場整備工事(整地工 用排水路工 道路工 暗渠排水工 二次製品水路)	3-3-38	3-4-33
						地滑り工事(治山溪間工・堰堤工・床止工)	3-3-10	3-4-2 3-4-8	ため池工事 管水路工事	3-3-39 3-3-40	3-4-34 3-4-35	
						地滑り工事(抑止杭工)	3-3-11	3-4-8 3-4-12	コンクリート二次製品水路工事 森林整備工事 植栽・保育	3-3-41 3-3-42	3-4-36 3-4-37	
						地滑り工事(アンカー工)	3-3-12	3-4-8	木製構造物工事	3-3-43	3-4-38	
						舗装工事	3-3-13	3-4-10	なだれ柵工事等	3-3-44	3-4-40	
						海岸工事	3-3-14	3-4-2	治山山腹工事・主にコンクリート工事を主体と しない地滑り・堰堤工事	3-3-45	3-4-39	
						法面工事	3-3-15	3-4-11				
						基礎工工事(地盤改良等を含む)	3-3-16	3-4-12	【共通工事】	II品質	III出来ばえ	
						コンクリート橋工事(PC及びRCを対象)	3-3-17	3-4-13	機械設備工事・電気設備工事	3-3-33	3-4-27	
						塗装工事	3-3-18	3-4-14			3-4-28	
						トンネル工事(NATM工法)	3-3-19	3-4-2	電気通信工事	3-3-34	3-4-29	
						植栽工事	3-3-20	3-4-15	【建築工事】	II品質	III出来ばえ	
						防護柵-網-工事・標識工事・区画線等設置工事	3-3-21	3-4-16 3-4-20 3-4-21	建築工事 電気設備工事 暖冷房衛生設備工事	3-3-35 3-3-36 3-3-37	3-4-30 3-4-31 3-4-32	
						雪寒PC構造物工事	3-3-22	3-4-17	【その他工事】	II品質	III出来ばえ	
						雪寒鋼製構造物工事	3-3-23	3-4-6	土木その他工事(取り壊し工)	3-3-46	3-4-42	
				雪寒消雪配管工事	3-3-24	3-4-18	土木その他工事または合併工事	3-3-47	3-4-42			
				雪寒さく井工事	3-3-25	3-4-19						
4. 工事特性		【土木工事】		2-3-1								
		【建築工事】		2-3-2								
5. 創意工夫		【土木工事】	1-9-1									
		【建築工事】	1-9-2									
6. 社会性等	I. 地域への貢献等			2-4								
7. 法令遵守等				2-5								
8. 総合評価方式等				2-6								

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。(※ 施工プロ)とは施工プロセスチェックでチェックされた項目である。

(第一次評定者)

審査項目	細別	a	b	c	d	e	
1 施工体制	共通   I 施工体制一般	配点 : +1	配点 : +0.5	配点 : 0	配点 : -5	配点 : -10	
		<input type="checkbox"/> 施工体制が適切である。	<input type="checkbox"/> 施工体制がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない。	<input type="checkbox"/> 施工体制がやや不適切である。	<input type="checkbox"/> 施工体制が不適切である。	
		評価対象項目 (赤字は必須評価対象項目) <input type="checkbox"/> 01. 「施工プロセス」チェックのうち、施工体制一般について指示事項が無かった。 <input type="checkbox"/> 02. 施工計画書を、工事着手前に提出している。(※ 施工プロ 33) <input type="checkbox"/> 03. 作業分担と責任の範囲が施工体制台帳・施工体系図等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 04. 受注者が関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって実施している。 <input type="checkbox"/> 05. 元請が下請の作業成果を検査している。(※ 施工プロ 16) <input type="checkbox"/> 06. 施工計画書の内容と現場施工方法が一致している。(※ 施工プロ 34) <input type="checkbox"/> 07. 緊急指示、災害、事故等が発生した場合の対応が速やかである。 <input type="checkbox"/> 08. 契約締結後、30日以内に施工した。(※ 施工プロ 43) <input type="checkbox"/> 09. 機械設備、電気設備等について、製作工場における社内検査体制(規格値の設定や確認方法等)を整えている。 <input type="checkbox"/> 10. その他 (理由 : _____ ) ※評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。			<input type="checkbox"/> 01. 施工体制一般に関して、監督員が文書による改善指示を行った。  上記該当事項があれば ・ d		<input type="checkbox"/> 01. 施工体制一般に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。  上記該当事項があれば ・ e
		評価値が90%以上 . . . a 評価方法 評価値が80%以上～90%未満 . . . b ① 評価の対象項目とする場合は、左口にレマークを入れること。 評価値が80%未満 . . . c ② 左口をチェックした評価項目数を母数とし、右口をチェックした評価項目数を分子とし、比率(%)で評価する。 ③ 評価値(%) = (レ) 評価数 / (レ) 対象評価項目数 ④ なお、左口をチェックした評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。 ⑤ 低入札価格調査制度の調査基準価格を下回って落札した工事については、a・bの評価は行わない。 (平成29年4月1日以降に公告又は指名通知を行う工事に適用する。)					
		評価値(%) : - 評定 : - ※ 総合評価落札方式で技術提案されている事項については、評価項目から除外する。					

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の口にレマークを記入する。(※ 施工プロ)とは施工プロセスチェックでチェックされた項目である。

(第一次評定者)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
1 施工体制	I 共通	配点：+3	配点：+1.5	配点：0	配点：-5	配点：-10
		<input type="checkbox"/> 技術者が適切に配置されている。	<input type="checkbox"/> 技術者がほぼ適切に配置されている。	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない。	<input type="checkbox"/> 技術者の配置がやや不適切である。	<input type="checkbox"/> 技術者の配置が不適切である。
		評価対象項目 (赤字は必須評価対象項目) 【全体を評価する項目】 <input type="checkbox"/> 01. 「施工プロセス」のチェックリストのうち、配置技術者について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 02. 作業に必要な作業主任者及び専門技術者を選任し、配置している。(※ 施工プロ20、21) 【現場代理人を評価する項目】 <input type="checkbox"/> 03. 現場代理人として常駐し、工事全体の把握ができています。(※ 施工プロ 18) <input type="checkbox"/> 04. 設計図書と現場との相違があった場合は、監督員と協議する等、適切に対応している。(※ 施工プロ 32) <input type="checkbox"/> 05. 現場代理人として、監督員との報告や連絡調整を適時的確に、書面で行っている。(※ 施工プロ19) 【監理(主任)技術者を評価する項目】 <input type="checkbox"/> 06. 共通仕様書及び諸基準に基づき、工事書類の簡素化の趣旨に則り、工事書類を適切に作成し、提出又は提示している。 <input type="checkbox"/> 07. 契約書、設計図書、指針等を良く理解し、施工に反映している。 <input type="checkbox"/> 08. 施工上の課題となる条件(作業環境、気象、地質条件等)への対応を図っている。 <input type="checkbox"/> 09. 下請の施工体制、施工状況を把握し、部下等と共によく指導している。(※ 施工プロ16) <input type="checkbox"/> 10. 主任技術者又は、監理技術者として、積極的に技術提案を行っている。(※ 施工プロ24,25,27) <input type="checkbox"/> 11. その他 (理由： _____ ) ※評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。		<input type="checkbox"/> 01. 配置技術者に関して、監督員が文書による改善指示を行った。  上記該当事項があれば ・ d	<input type="checkbox"/> 01. 配置技術者に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。  上記該当事項があれば ・ e	
評価値が90%以上 . . . a 評価値が80%以上～90%未満 . . . b 評価値が80%未満 . . . c	評価方法 ① 評価の対象項目とする場合は、左口にレマークを入れること。 ② 左口をチェックした評価項目数を母数とし、右口をチェックした評価項目数を分子とし、比率(%)で評価する。 ③ 評価値(%) = (レ) 評価数 / (レ) 対象評価項目数 ④ なお、左口をチェックした評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。 ⑤ 低入札価格調査制度の調査基準価格を下回って落札した工事については、a・bの評価は行わない。(平成29年4月1日以降に公告又は指名通知を行う工事に適用する。)	評価値(%)： - 評定： - ※ 総合評価落札方式で技術提案されている事項については、評価項目から除外する。				

### 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。(※ 施工プロ)とは施工プロセスチェックでチェックされた項目である。

(第一次評定者)

考査項目	細別	a 配点：+4	b 配点：+2	c 配点：0	d 配点：-5	e 配点：-10																							
2 施工 状況	共通	<input type="checkbox"/> 施工管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 施工管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない。	<input type="checkbox"/> 施工管理がやや不適切である。	<input type="checkbox"/> 施工管理が不適切である。																							
	I 施工 管理	<p>評価対象項目 (赤字は必須評価対象項目)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 30px; border: 1px solid black;"></td><td style="border: 1px solid black;">01. 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工管理について指示事項が無い。</td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black;"></td><td style="border: 1px solid black;">02. 施工計画書の内容が設計図書の内容及び現場条件を反映したものである。(※ 施工プロ 36)</td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black;"></td><td style="border: 1px solid black;">03. 現場条件の変化に対して、適切に対応している。</td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black;"></td><td style="border: 1px solid black;">04. 工事材料等の品質に影響が無いよう、保管・管理されている。(※ 施工プロ37)</td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black;"></td><td style="border: 1px solid black;">05. 日常の出来形管理が適時、的確に行われている。(※ 施工プロ 39)</td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black;"></td><td style="border: 1px solid black;">06. 日常の品質管理が適時、的確に行われている。(※ 施工プロ39)</td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black;"></td><td style="border: 1px solid black;">07. 現場内での整理整頓が日常的になされている。(※ 施工プロ61)</td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black;"></td><td style="border: 1px solid black;">08. 使用材料等の品質保証書等、又は工事記録写真等が適切に整理されている。(※ 施工プロ37,39)</td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black;"></td><td style="border: 1px solid black;">09. 打ち合わせ簿を含めた工事記録等が適時、的確に整理されている。</td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black;"></td><td style="border: 1px solid black;">10. 建設廃棄物及びリサイクルへの取り組みが適切になされている。(※ 施工プロ45,46)</td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black;"></td><td style="border: 1px solid black;">11. 工事全体で、使用機械・車両等で低騒音、排出ガス対策機械を使用している。(※ 施工プロ 47)</td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black;"></td><td style="border: 1px solid black;">12. その他 (理由： _____ )</td></tr> </table> <p style="text-align: center;">※評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。</p>				01. 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工管理について指示事項が無い。		02. 施工計画書の内容が設計図書の内容及び現場条件を反映したものである。(※ 施工プロ 36)		03. 現場条件の変化に対して、適切に対応している。		04. 工事材料等の品質に影響が無いよう、保管・管理されている。(※ 施工プロ37)		05. 日常の出来形管理が適時、的確に行われている。(※ 施工プロ 39)		06. 日常の品質管理が適時、的確に行われている。(※ 施工プロ39)		07. 現場内での整理整頓が日常的になされている。(※ 施工プロ61)		08. 使用材料等の品質保証書等、又は工事記録写真等が適切に整理されている。(※ 施工プロ37,39)		09. 打ち合わせ簿を含めた工事記録等が適時、的確に整理されている。		10. 建設廃棄物及びリサイクルへの取り組みが適切になされている。(※ 施工プロ45,46)		11. 工事全体で、使用機械・車両等で低騒音、排出ガス対策機械を使用している。(※ 施工プロ 47)		12. その他 (理由： _____ )	<p><input type="checkbox"/> 01. 施工管理に関して、監督員が文書による改善指示を行った。</p> <p style="text-align: center;">上記該当事項があれば ・ d</p>
	01. 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工管理について指示事項が無い。																												
	02. 施工計画書の内容が設計図書の内容及び現場条件を反映したものである。(※ 施工プロ 36)																												
	03. 現場条件の変化に対して、適切に対応している。																												
	04. 工事材料等の品質に影響が無いよう、保管・管理されている。(※ 施工プロ37)																												
	05. 日常の出来形管理が適時、的確に行われている。(※ 施工プロ 39)																												
	06. 日常の品質管理が適時、的確に行われている。(※ 施工プロ39)																												
	07. 現場内での整理整頓が日常的になされている。(※ 施工プロ61)																												
	08. 使用材料等の品質保証書等、又は工事記録写真等が適切に整理されている。(※ 施工プロ37,39)																												
	09. 打ち合わせ簿を含めた工事記録等が適時、的確に整理されている。																												
	10. 建設廃棄物及びリサイクルへの取り組みが適切になされている。(※ 施工プロ45,46)																												
	11. 工事全体で、使用機械・車両等で低騒音、排出ガス対策機械を使用している。(※ 施工プロ 47)																												
	12. その他 (理由： _____ )																												
		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">評価値が90%以上</td> <td style="width: 10%;">...</td> <td style="width: 10%;">a</td> <td colspan="3" style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">                     評価方法                      ① 評価の対象項目とする場合は、左口にレマークを入れること。                      ② 左口をチェックした評価項目数を母数とし、右口をチェックした評価項目数を分子とし、比率(%)で評価する。                      ③ 評価値(%) = (レ) 評価数 / (レ) 対象評価項目数                      ④ なお、左口をチェックした評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。                      ⑤ 低入札価格調査制度の調査基準価格を下回って落札した工事については、a・bの評価は行わない。(平成29年4月1日以降に公告又は指名通知を行う工事に適用する。)                 </td> </tr> <tr> <td>評価値が80%以上～90%未満</td> <td>...</td> <td>b</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>評価値が80%未満</td> <td>...</td> <td>c</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table>					評価値が90%以上	...	a	評価方法 ① 評価の対象項目とする場合は、左口にレマークを入れること。 ② 左口をチェックした評価項目数を母数とし、右口をチェックした評価項目数を分子とし、比率(%)で評価する。 ③ 評価値(%) = (レ) 評価数 / (レ) 対象評価項目数 ④ なお、左口をチェックした評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。 ⑤ 低入札価格調査制度の調査基準価格を下回って落札した工事については、a・bの評価は行わない。(平成29年4月1日以降に公告又は指名通知を行う工事に適用する。)			評価値が80%以上～90%未満	...	b				評価値が80%未満	...	c								
評価値が90%以上	...	a	評価方法 ① 評価の対象項目とする場合は、左口にレマークを入れること。 ② 左口をチェックした評価項目数を母数とし、右口をチェックした評価項目数を分子とし、比率(%)で評価する。 ③ 評価値(%) = (レ) 評価数 / (レ) 対象評価項目数 ④ なお、左口をチェックした評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。 ⑤ 低入札価格調査制度の調査基準価格を下回って落札した工事については、a・bの評価は行わない。(平成29年4月1日以降に公告又は指名通知を行う工事に適用する。)																										
評価値が80%以上～90%未満	...	b																											
評価値が80%未満	...	c																											
		<p>評価値(%)： - 評定： -</p> <p>※ 総合評価落札方式で技術提案されている事項については、評価項目から除外する。</p>																											

### 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の口にレマークを記入する。(※ 施工プロ)とは施工プロセスチェックでチェックされた項目である。

(第一次評定者)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
2 施工 状況	I 共通 II 工程 管理	配点：+4	配点：+2	配点：0	配点：-5	配点：-10
		<input type="checkbox"/> 工程管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 工程管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない。	<input type="checkbox"/> 工程管理がやや不適切である。	<input type="checkbox"/> 工程管理が不適切である。
		評価対象項目 (赤字は必須評価対象項目) <input type="checkbox"/> 01. 「施工プロセス」チェックリストのうち、工程管理について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 02. 工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した計画工程表を作成している。(※ 施工プロ 48) <input type="checkbox"/> 03. 現場設計内容の変更への対応が積極的で処理が早く、また、地元調整を積極的に行い円滑な工事進捗を行った。(※ 施工プロ 49) <input type="checkbox"/> 04. 時間制限、片側交互通行等の各種制約があるにもかかわらず、余裕をもって工期前に完成した。(全体工期の1割以上) <input type="checkbox"/> 05. 工事の進捗を早めるための取り組みを行っている。(※ 施工プロ 48) <input type="checkbox"/> 06. 適切な工程管理を行い、工程の遅れが無い。(※ 施工プロ 48) <input type="checkbox"/> 07. 休日の確保を行っている。(※ 施工プロ 50) <input type="checkbox"/> 08. 計画工程以外の時間外作業がほとんど無い。 <input type="checkbox"/> 09. その他 (理由： _____ ) ※評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。			<input type="checkbox"/> 01. 工程管理に関して、監督員が文書による改善指示を行った。  上記該当事項があれば ・ d	<input type="checkbox"/> 01. 工程管理に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。  上記該当事項があれば ・ e
評価値が90%以上 . . . a 評価値が80%以上～90%未満 . . . b 評価値が80%未満 . . . c		評価方法 ① 評価の対象項目とする場合は、左口にレマークを入れること。 ② 左口をチェックした評価項目数を母数とし、右口をチェックした評価項目数を分子とし、比率(%)で評価する。 ③ 評価値(%) = (レ) 評価数 / (レ) 対象評価項目数 ④ なお、左口をチェックした評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。		評価値(%) : - 評定 : - ※ 総合評価落札方式で技術提案されている事項については、評価項目から除外する。		

### 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の口にレマークを記入する。(※ 施工プロ)とは施工プロセスチェックでチェックされた項目である。

(第一次評定者)

考査項目	細別	a	b	c	d	e																					
2 施工 状況	共通	配点 : +5	配点 : +2.5	配点 : 0	配点 : -5	配点 : -10																					
	Ⅲ 安全 対策	<input type="checkbox"/> 安全対策が適切である。	<input type="checkbox"/> 安全対策がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない。	<input type="checkbox"/> 安全対策がやや不適切である。	<input type="checkbox"/> 安全対策が不適切である。																					
		評価対象項目 (赤字は必須評価対象項目)				<input type="checkbox"/> 01. 安全対策に関して、監督員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 01. 安全対策に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。																				
		01. 「施工プロセス」チェックリストのうち、安全対策について指示事項が無い。 02. 安全教育・訓練等を4時間/月以上適時、的確に実施した記録が整備されている。(※ 施工プロ 53) 03. 安全パトロール、巡視、安全ミーティング(KYK)等を実施し、記録が整備されている。(※ 施工プロ 54) 04. 新規入場者教育を実施し、実施内容に現場の特性が十分反映され、記録が整備されている。(※ 施工プロ 55) 05. 工事期間を通じて、工事関係者事故及び公衆災害が発生しなかった。 06. 過積載防止に積極的に取り組んでいる。(※ 施工プロ 56) 07. 仮設工の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて定期的実施している。(※ 施工プロ59, 60) 08. 保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。 09. 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。 10. その他 (理由 : ..... )				上記該当事項があれば ・ d		上記該当事項があれば ・ e																			
		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">評価値が90%以上</td> <td style="width: 10%;">...</td> <td style="width: 10%;">a</td> <td style="width: 50%;">評価方法</td> </tr> <tr> <td>評価値が80%以上～90%未満</td> <td>...</td> <td>b</td> <td>① 評価の対象項目とする場合は、左口にレマークを入れること。</td> </tr> <tr> <td>評価値が80%未満</td> <td>...</td> <td>c</td> <td>② 左口をチェックした評価項目数を母数とし、右口をチェックした評価項目数を分子とし、比率(%)で評価する。</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>③ 評価値(%) = (レ) 評価数 / (レ) 対象評価項目数</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>④ なお、左口をチェックした評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。</td> </tr> </table>				評価値が90%以上	...	a	評価方法	評価値が80%以上～90%未満	...	b	① 評価の対象項目とする場合は、左口にレマークを入れること。	評価値が80%未満	...	c	② 左口をチェックした評価項目数を母数とし、右口をチェックした評価項目数を分子とし、比率(%)で評価する。				③ 評価値(%) = (レ) 評価数 / (レ) 対象評価項目数				④ なお、左口をチェックした評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。		
評価値が90%以上	...	a	評価方法																								
評価値が80%以上～90%未満	...	b	① 評価の対象項目とする場合は、左口にレマークを入れること。																								
評価値が80%未満	...	c	② 左口をチェックした評価項目数を母数とし、右口をチェックした評価項目数を分子とし、比率(%)で評価する。																								
			③ 評価値(%) = (レ) 評価数 / (レ) 対象評価項目数																								
			④ なお、左口をチェックした評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。																								
		評価値(%) : - 評定 : -																									
		※ 総合評価落札方式で技術提案されている事項については、評価項目から除外する。																									

### 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の口にレマークを記入する。(※ 施工プロ)とは施工プロセスチェックでチェックされた項目である。

(第一次評定者)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
2 施工 状況	共通	配点 : +2	配点 : +1	配点 : 0	配点 : -2.5	配点 : -5
	IV 対 外 関 係	<input type="checkbox"/> 対外関係が適切である。	<input type="checkbox"/> 対外関係がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない。	<input type="checkbox"/> 対外関係がやや不適切である。	<input type="checkbox"/> 対外関係が不適切である。
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 01. 「施工プロセス」チェックリストのうち、対外関係で指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 02. 工事施工にあたり、関係官公庁等の関係機関との折衝及び調整を行ない、トラブルの発生がない。(※ 施工プロ 63) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 03. 第三者からの苦情がなかった。または、苦情等に対して適切な対応を行っている(※ 施工プロ 64) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 04. 地区住民等からの苦情等に対して的確に対応し、良好な対外関係であった。(※ 施工プロ64) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 05. 関連工事との調整を行い、関連工事を含む工事全体の円滑な進捗に寄与している。(※ 施工プロ 65) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 06. 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 07. その他 (理由 : _____ ) ※評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。			<input type="checkbox"/> 01. 対外関係に関して、監督員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 01. 対外関係に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。
		評価値が90%以上 . . . a 評価方法 評価値が80%以上~90%未満 . . . b ① 評価の対象項目とする場合は、左口にレマークを入れること。 評価値が80%未満 . . . c ② 左口をチェックした評価項目数を母数とし、右口をチェックした評価項目数を分子とし、比率(%)で評価する。 ③ 評価値(%) = (レ) 評価数 / (レ) 対象評価項目数 ④ なお、左口をチェックした評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。			上記該当事項があれば ・ d	上記該当事項があれば ・ e
		評価値(%) : - 評定 : -				
		※ 総合評価落札方式で技術提案されている事項については、評価項目から除外する。				

























		a	b	c	d	e																																							
		ž )	ž & " )	\$	! & " )	! )																																							
3		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> % +																																							
		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> <td>01.</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> <td>02.</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> <td>03.</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> <td>04.</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> <td>05.</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="height: 20px;"></td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> <td>06.</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> <td>07.</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> <td>08.</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="height: 20px;"></td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> <td>09.</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> <td>10.</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> <td>11.</td> </tr> </table> <p style="text-align: right; margin-right: 20px;">)</p> <p style="margin-left: 20px;">- \$</p> <p style="margin-left: 20px;">, \$ - \$</p> <p style="margin-left: 20px;">, \$</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-left: 20px; width: fit-content;"> <p>a</p> <p>b</p> <p>c</p> </div>							01.			02.			03.			04.			05.						06.			07.			08.						09.			10.			11.
							01.																																						
							02.																																						
							03.																																						
							04.																																						
							05.																																						
							06.																																						
							07.																																						
							08.																																						
		09.																																											
		10.																																											
		11.																																											
		fl   E																																											



工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

(第一次評定者)

[記入方法] 該当する項目の口にレマークを記入する。

<p>審査項目</p>	<p>細別</p>	<p>1. 創意工夫キーワード一覧表(創意工夫が多く見られるリスト)</p>		
<p>5 創意工夫 軽微なもの   建築工事  </p>	<p>I 創意工夫 キーワード 評価</p>	<p>イ. 施工関係</p> <p><input type="checkbox"/> 01. 施工に伴う器具、工具、装置類の工夫  <input type="checkbox"/> 02. 工場加工製品等の活用による副産物及び産業物の減少またはリサイクルに対する積極的な取り組み  <input type="checkbox"/> 03. 土工事、地業工事、鉄骨建方、コンクリート工事等の施工関係の工夫  <input type="checkbox"/> 04. 建築材料・機材等の運搬、搬入等を含む施工方法等の工夫  <input type="checkbox"/> 05. 電気工事等の配線、配管等での工夫  <input type="checkbox"/> 06. 暖冷房衛生設備工事等の配管、ダクト等の工夫  <input type="checkbox"/> 07. 照明、視界確保等の工夫  <input type="checkbox"/> 08. 仮排水、仮道路、迂回路等の計画施工の工夫  <input type="checkbox"/> 09. 運搬車両・施工機械等の工夫  <input type="checkbox"/> 10. 支保工、型枠工、足場工及び仮棧橋、覆工版、山留め等の仮設工関係の工夫  <input type="checkbox"/> 11. プレハブ工法等の採用による工期短縮等の工夫  <input type="checkbox"/> 12. 仮設施工等の工夫  <input type="checkbox"/> 13. 既存施設・近隣等に対する騒音・振動対策等の工夫  <input type="checkbox"/> 14. 保全への配慮による材料選定・施工方法等の工夫  <input type="checkbox"/> 15. 作業の安全性向上のための施工方法等の工夫  <input type="checkbox"/> 16. 特殊な工法や材料を用いた工事  <input type="checkbox"/> 17. 優れた技術力又は能力として評価する技術を用いた工事</p> <p>ロ. 施工管理関係</p> <p><input type="checkbox"/> 18. 出来形管理等に関する工夫  <input type="checkbox"/> 19. 施工計画書及び写真管理等の工夫  <input type="checkbox"/> 20. 出来形・品質に関する計測等の工夫及び集計の工夫  <input type="checkbox"/> 21. CAD 施工管理ソフト、土量管理システム等の活用  <input type="checkbox"/> 22. ICT (情報通信技術) を活用した情報化施工を取り入れた工事 (※本項目は2点の加点)</p> <p>ハ. 新技術活用</p> <p><input type="checkbox"/> 23. 富山県認定リサイクル製品・トライアル発注商品・県内産木材を使った製品のうち公共工事で利用を推進している製品の使用を、受注者が提案し積極的に工事管理した場合  <input type="checkbox"/> 24. 主たる工種又は重要度が高い工種 (仮設工等を含む) において、NETIS登録技術のうち施工者希望型で事後評価未実施技術を活用し、活用効果調査表を提出している。(※本項目は2点の加点)  <input type="checkbox"/> 25. 主たる工種又は重要度が高い工種 (仮設工等を含む) において、NETIS登録技術のうち施工者希望型で事後評価済み技術 (「有用とされる技術」を除く) を活用し、活用効果調査表を提出している。(※本項目は2点の加点)  <input type="checkbox"/> 26. 主たる工種又は重要度が高い工種 (仮設工等を含む) において、NETIS評価情報技術のうち施工者希望型で「有用とされる技術」を活用し、活用効果調査表を提出している。(※本項目は4点の加点)          ※ 上記24～26について、NETIS登録技術の情報識別記号が「-VE」の技術については、活用効果調査表の提出がなくても加点対象とする。</p> <p>ニ. 品質関係</p> <p><input type="checkbox"/> 27. 躯体工事の品質管理の工夫  <input type="checkbox"/> 28. 材料の検査試験に関する工夫  <input type="checkbox"/> 29. 施工の検査試験に関する工夫  <input type="checkbox"/> 30. 品質記録方法の工夫</p> <p>ホ. 安全衛生関係</p> <p><input type="checkbox"/> 31. 安全仮設備等の工夫 (落下物、墜落、転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等)  <input type="checkbox"/> 32. 安全教育、技術向上講習会、教育、ミーティング、安全パトロール等に関する工夫  <input type="checkbox"/> 33. 現場事務所、労働者宿舎等の居住空間及び設備等の工夫  <input type="checkbox"/> 34. 酸欠対策・有毒ガス・可燃ガスの処理及び粉塵防止策や作業中の換気等の工夫  <input type="checkbox"/> 35. 周辺道路等の事故防止及び一般交通確保のための工夫  <input type="checkbox"/> 36. 改修工事における作業環境改善等の工夫  <input type="checkbox"/> 37. 苦渋作業等の作業環境改善等の工夫  <input type="checkbox"/> 38. ゴミの減量化、アイドリングストップの励行等の地球環境への工夫</p> <p>ヘ. その他</p> <p><input type="checkbox"/> 39. その他 (理由: ..... )  <input type="checkbox"/> 40. その他 (理由: ..... )</p> <p>記述評価 (チェックしたキーワード項目について、評価内容を詳細記述)</p> <table border="1" data-bbox="346 2300 1841 2534"> <tr> <td data-bbox="346 2300 703 2534"> <p>【創意工夫の詳細】 工夫内容及び具体的内容を記載</p> <p>イ. ....                  ロ. ....                  ハ. ....                  ニ. ....                  ホ. ....                  ヘ. ....</p> <p>評点: +0 点</p> <p>※ 点数を修正した場合、その修正根拠を【創意工夫の詳細】に記載する。</p> </td> <td data-bbox="703 2300 1841 2534"> <p>【創意工夫の詳細】 工夫内容及び具体的内容を記載</p> <p>イ. ....                  ロ. ....                  ハ. ....                  ニ. ....                  ホ. ....                  ヘ. ....</p> </td> </tr> </table>	<p>【創意工夫の詳細】 工夫内容及び具体的内容を記載</p> <p>イ. ....                  ロ. ....                  ハ. ....                  ニ. ....                  ホ. ....                  ヘ. ....</p> <p>評点: +0 点</p> <p>※ 点数を修正した場合、その修正根拠を【創意工夫の詳細】に記載する。</p>	<p>【創意工夫の詳細】 工夫内容及び具体的内容を記載</p> <p>イ. ....                  ロ. ....                  ハ. ....                  ニ. ....                  ホ. ....                  ヘ. ....</p>
<p>【創意工夫の詳細】 工夫内容及び具体的内容を記載</p> <p>イ. ....                  ロ. ....                  ハ. ....                  ニ. ....                  ホ. ....                  ヘ. ....</p> <p>評点: +0 点</p> <p>※ 点数を修正した場合、その修正根拠を【創意工夫の詳細】に記載する。</p>	<p>【創意工夫の詳細】 工夫内容及び具体的内容を記載</p> <p>イ. ....                  ロ. ....                  ハ. ....                  ニ. ....                  ホ. ....                  ヘ. ....</p>			

- ※1. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。
- ※2. 評価は各項目において1つ1点が付けられれば1、2、4点で評価し、最大7点の加点評価とする。
- ※3. 該当する数と重みを勘案して評定する。1項目1点を目安とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。
- ※4. 上記の審査項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。なお、第二次評定者が評価する「工事特性」との二重評価は行わない。

※ 総合評価落札方式で技術提案されている事項については、評価項目から除外する。ただし、施工者希望型で技術提案した場合は除く。